



八ヶ岳連峰 2008・6・01

今回も13期伊井OBに素敵な絵を描いていただきました。

MEMO

東京都立富士高等学校山岳部OB会

2009年

サマーミーティング



仙丈岳

2009・8・01

2009年8月29日(土)

〒386-0601 長野県・小県郡長和町姫木平

☎0268-69-2001

山岳温泉ホテル アンデルマツト

東京都立富士高等学校山岳部OB会
2009 サマーミーティングプログラム

2009/08/29 於：山岳温泉ホテル アンデルマット

- 司 会 長 谷 川 和 男 (17期)
会 長 愛 甲 勝 久 (13期)
- I 開会の言葉(17:00～)
II 議 事
1. 活動報告 山行計画 稲 葉 輝 (22期)
2. 会計報告 会 計 依 田 静 子 (18期)
3. 今後の活動計画 事務局 長谷川 和 男 (17期)
- III 乾 杯 中 村 昇 (7期)
IV 来賓挨拶 元顧問・若竹会会長 谷 畑 充 先生 (9期)
トム会 小 菅 俊 明 (16期)
- V 会 食(18:00～)
VI 懇 親 会(19:30～)
1. 高齢者登山について 医 師 金 谷 齋 (25期)
2. FACサロン紹介 アンデルマット オーナー 高 橋 信 昭 (16期)
3. 思い出の歌 全 員

顧問	谷 畑 充 先生	中 島 寿 子(兼吉)	吉 本 令 子(平岡)
7期	中 村 昇	17期 長谷川 和 男	22期 稲 葉 輝
8期	倉 石 馥	酒 井 愛 子(八尾)	中 島 喜代子(井上)
10期	三 輪 昌	18期 赤 羽 創	23期 内 藤 三峰子
11期	中 山 文 夫	藤 掛 遵	25期 金 谷 齋
12期	天 野 米 雄	松 下 晴 彦	26期 三 瀬 直 人
13期	愛 甲 勝 久	奥 田 慎 子(鈴木)	27期 熊 川 尚 哉
	伊 井 正 人	勝 見 美 里(一杉)	吉 田 省 一
	吉 川 南 海 男	後 藤 水 子(落合)	28期 小 田 嶋 美香子(遠藤)
	若 藤 田 淳 子	清 依 田 静 子(坂田)	30期 伊 豆 隆 義
	藤 田 ゆみ子	依 田 静 子(長谷川)	34期 富 永 祥 子
16期	高 橋 信 昭	20期 落 合 昭 子(伊藤)	16期 トム会の皆さん
	菊 地 光 子(有賀)	21期 藤 城 義 久	(本日の出席者一覧)
	砂 川 知 美(氏田)	宮 本 美 知 子(川崎)	

雪山賛歌

- 雪よ岩よ われ等が宿り
俺たちや 街には 住めないからに
俺たちや 街には 住めないからに
- シール外して パイプの煙
輝く尾根に 春風そよぐ
輝く尾根に 春風そよぐ
- 煙い小屋でも 黄金の御殿
早く行こうよ 谷間の小屋へ
早く行こうよ 谷間の小屋へ
- テントの中でも 月見はできる
雨が降ったら 濡ればいいさ
雨が降ったら 濡ればいいさ
- 吹雪の日には 本当に辛い
ピッケル握る 手が凍えるよ
ピッケル握る 手が凍えるよ
- 荒れて狂うは 吹雪か雪崩れ
俺たちや そんなもの 恐れはせぬぞ
俺たちや そんなもの 恐れはせぬぞ
- 雪の間に間に キラキラ光る
明日は登ろうよ あの頂に
明日は登ろうよ あの頂に
- 朝日に輝く 新雪踏んで
今日も行こうよ あの山越えて
今日も行こうよ あの山越えて
- 山よさよなら ご機嫌宜しゅう
また来る時にも 笑っておくれ
また来る時にも 笑っておくれ

池ノ平慕情

- 君よ今 想えるや
過ぎし日の山は
今宵なお 我を
安らかに 待てり
 - 仰ぎ見る 岩の壁
月は今射しぬ
むらさきの 花々
いずこにか眠る
 - 枕辺に 水の音
はるかなる夜よ
ありし日の道を
あすもまた 辿らん
 - 誓いし かの言葉
君ゆえに悲し
ただひとり 我は
歩み行くものぞ
ただひとり 我は
山をゆくものぞ
- (作詞作曲：愛甲勝久)